

花と緑のおもてなし空間整備支援事業 (グリーンバンク事業メニュー)

参考資料 1

- 目的**
- ・世界各地からの来訪者へ本県の魅力をアピールするため、駅前や観光地など多くの人々が行き交う場所に、花と緑のおもてなし空間を創造する。
 - ・整備した空間は、将来に渡って地域に受け継がれていくものとするため、地域住民や事業者の協働体制を構築しながら推進する。

支援方法 グリーンバンク補助事業として、市町、緑化団体等で構成する協議会に交付

H30対象地 東京2020オリンピック・パラリンピック関連、ラグビーワールドカップ2019関連、富士山周辺

実施期間 H30～H32

補助要件

○協議会形式

- ・市町は、市町観光協会、商工会議所・商工会、緑化コーディネーター、苗等供給業者などからなる協議会を編成し、まちづくりの方向性や花の地域性に合わせたおもてなし空間の方針、維持の方法等を検討すること。

○専門家アドバイス

- ・協議会には、周囲の景観への配慮、花種の検討、維持管理の検討のため、専門家によるアドバイスを受けること。(専門家はグリーンバンクから派遣可能)

○設置場所

- ・駅前及びその周辺、交流拠点及びその周辺の地域の玄関口となる場所

○補助対象

- ・緑化土台（灌水装置等を含む）、
花等の飾り

(一般的な花壇整備は含まない)

○補助額

- ・1団体上限1,500千円
(補助率1/3)

(参考) 整備イメージ

